

令和6年度（2024年度）

# 渋谷区 当初予算案 概要

Overview of the original budget proposal for Shibuya City



# Contents

当初予算案概要	2
個別事業説明	6
1 小中学校の給食費補助事業・学校給食のグレードアップ	A 子育て・教育・生涯学習分野 7
2 神宮前三丁目障がい者施設	B 福祉分野 9
3 障がい児者のための緊急時相談支援等事業	B 福祉分野 12
4 スポーツ・文化活動の地域密着型コミュニティの創出	C 健康・スポーツ分野 14
5 保健医療分野の充実	C 健康・スポーツ分野 16
6 迷惑路上飲酒ゼロ・安心安全なまちづくりの推進	D 防災・安全・環境・エネルギー分野 20
7 渋谷区防災アプリのリニューアル	D 防災・安全・環境・エネルギー分野 22
8 千駄ヶ谷区民複合施設	E 空間とコミュニティのデザイン分野 24
9 大山街道整備事業	E 空間とコミュニティのデザイン分野 27
10 玉川上水旧水路緑道再整備事業	E 空間とコミュニティのデザイン分野 29
11 海外都市交流事業	F 文化・エンタテインメント分野 32
12 デジタル地域通貨事業（ハチペイ）	G 産業振興分野 34
13 ふるさと納税への対応	H 区政運営のあり方 36
未来の学校プロジェクトについて	38
14 未来の学校プロジェクト	A 子育て・教育・生涯学習分野 39
Appendix	47

# 当初予算案概要



# 令和6年度当初予算編成にあたって（考え方）

---

我が国の景気は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されており、本区の歳入の大宗をなす特別区民税については増収が見込まれていますが、物価高騰や世界的な金融資本市場の変動といった景気の下振れリスクが数多く存在しています。

本区の財政状況は、ふるさと納税に伴う財源の流出が拡大の一途をたどっているなど、その先行きは依然として不透明な状態にあり、能登半島地震のような不測の事態が発生した際にも、区民の皆さまの命と生活を守り支えることができるよう、中長期的視点をもって行財政運営を行なっていかなければならないものと考えています。

このような中、令和6年度予算においては、本区の、そして我が国の将来を担うひとづくりの核となる「未来の学校プロジェクト」を力強く推進していくとともに、区民に愛され世界に誇れるまちの実現に向け、大山街道や玉川上水旧水路緑道の整備を着実に進めるなど、未来への投資に積極的に力を入れていきます。また、これまで同様、子育て・教育・福祉施策の充実、街の安全・安心の向上、地域コミュニティの活性化などの各種政策にも取り組み、渋谷区基本構想の実現を図ってまいります。

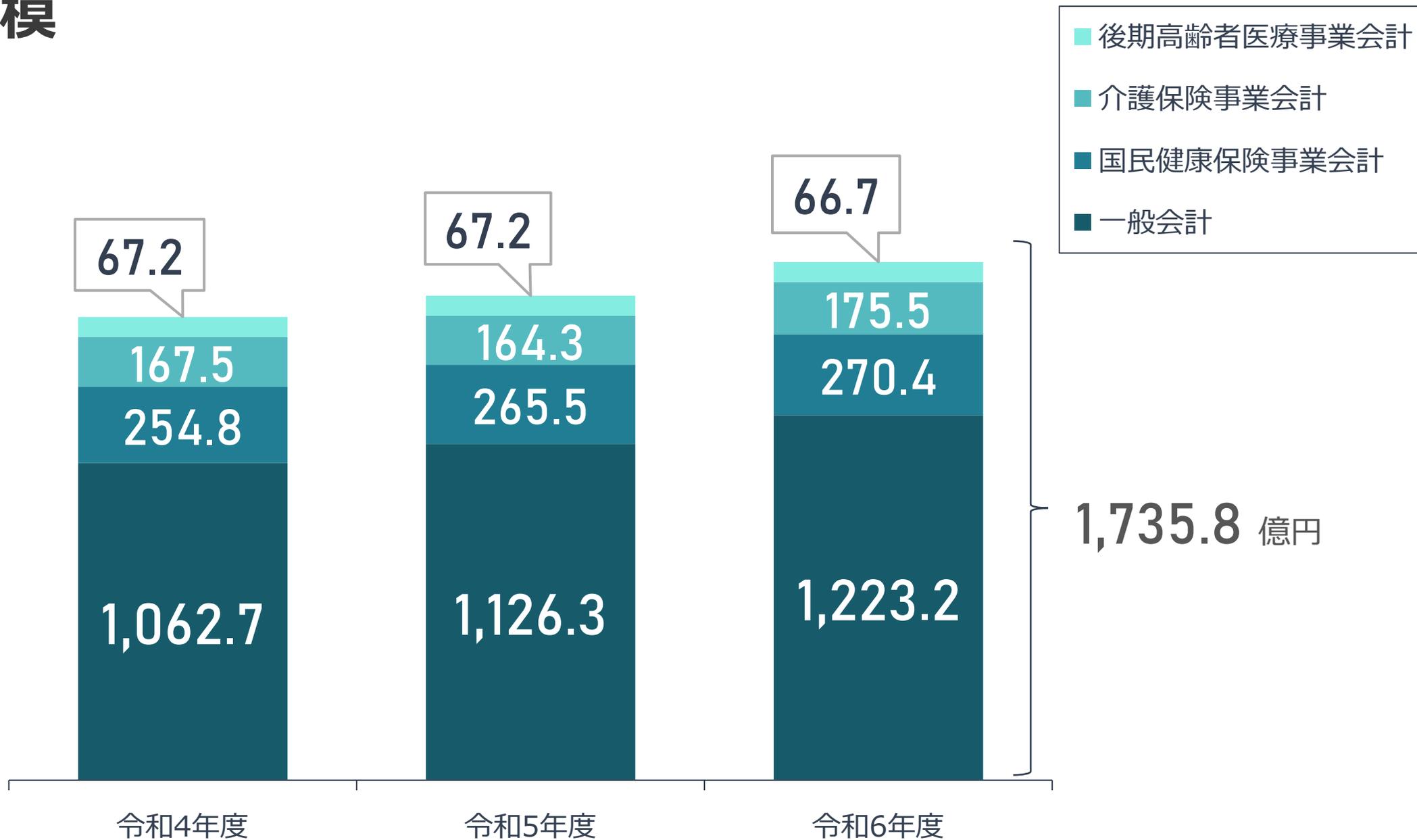
こうした考えのもと編成を進めた令和6年度一般会計予算は、総額1,223億1,900万円、対前年度比8.6%増という過去最大の予算規模となっています。

今後も、区民の皆さまが安全・安心に住み続けられるように、また、未来を見据え、本区が更なる進化を遂げていくために、区政運営に積極果敢に取り組んでまいります。

# 財政規模

(億円)

2,000  
1,800  
1,600  
1,400  
1,200  
1,000  
800  
600  
400  
200  
0

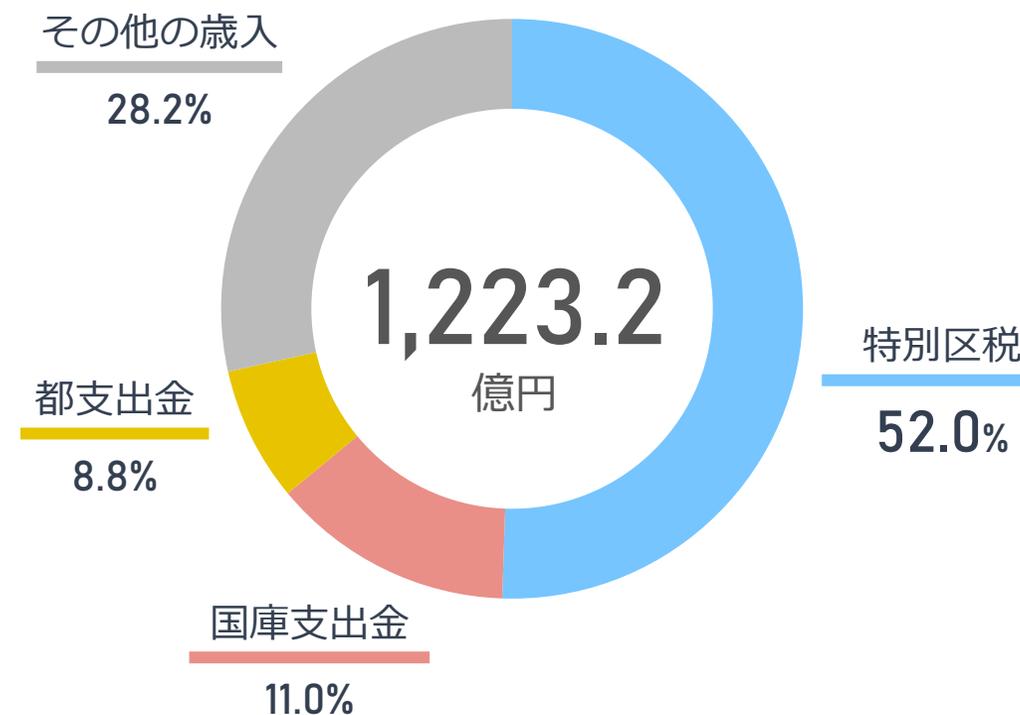


# 歳入内訳

一般会計歳入内訳表

	令和6年度	対前年度 増減率
特別区税	636.7億円	11.8%
国庫支出金	134.2億円	-11.5%
都支出金	108.0億円	27.7%
その他の歳入	344.3億円	7.3%
総計	1,223.2億円	8.6%

一般会計歳入内訳構成比



# 個別事業説明

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン		ビジョン【関連ビジョン】
それぞれの成長を、一生よろこべる街へ。		A
事業名		予算
小中学校の給食費補助事業・学校給食のグレードアップ		7億4,300万円
事業目的	事業概要	
<p>物価高騰などにより子育て家庭の負担が大きくなっていることを踏まえ、教育に係る保護者の負担軽減を図るため、区立小中学校へ通う児童・生徒の給食費を全額補助する。</p> <p>また、給食費単価をアップすることで、毎日の食材やメニューをさらに工夫&amp;グレードアップし、日本一の美味しい学校給食を目指す。</p>	<p><b>【小中学校の給食費補助事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆開始時期 令和6年4月</li> <li>◆事業内容 区立小中学校へ通う児童・生徒の給食費を全額補助（保護者から給食費を徴収せず、学校に全額補助する）</li> <li>◆その他関連事項 学校給食食材費高騰対策支援事業（学校へ米の購入費を補助）を実施 令和4年10月～令和5年11月：半額補助、令和5年12月～令和6年3月：全額補助</li> </ul> <p><b>【学校給食のグレードアップ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆開始時期 令和6年4月</li> <li>◆事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区立小中学校の給食費単価を昨年度比135%にアップし、毎日の食材やメニューをさらに工夫&amp;グレードアップ ⇒これまで使用を控えていた食材の積極的な使用が可能となり、メニューの拡充、質のグレードアップへ</li> <li>・世界の料理、日本の伝統料理を通じて、食文化を広く体験・学ぶ機会を提供 ⇒区内の服部栄養専門学校と協働したメニュー開発を継続 (実績：桜鯛のまぜごはん、黒酢酢豚、トマト風ボルシチ、クリーミーカレーうどん、ハチのふるさとハンバーグなど) ⇒国内外の姉妹・友好都市や区内大使館などと連携し、食を通じた文化交流を実施</li> <li>・子供たちの記憶に残る給食、日本一美味しい渋谷区の学校給食を目指す ⇒児童・生徒へアンケート（リクエスト・満足度など）を実施し、主体的な食への関わりの機会を提供する ⇒ICT環境を活用して、区立小中学校全校に配置している栄養士間で、各校の人気メニューのレシピ共有や情報交換などを行い、渋谷区全体で学校給食のさらなる充実を図る</li> </ul> </li> </ul>	
特記事項		

担当

教育委員会事務局学務課長 横手 ☎03-3463-2984

# 小中学校の給食費補助事業 学校給食のグレードアップ



## 給食費全額補助（物価高騰対策）

区立小中学校へ通う児童生徒の給食費補助を実施



## 給食費単価を昨年度比135%にアップ

毎日の食材やメニューをさらに工夫&グレードアップし、日本一美味しい学校給食を目指す



## 世界の料理や日本の伝統料理の提供

服部栄養専門学校と協働したメニュー開発を継続し、世界や日本の食文化に触れる機会を提供



真鯛のアクアパッツァ



ロモサルダートとキヌアサラダ  
（ペルー料理）



# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン	ビジョン【関連ビジョン】
あらゆる人が、自分らしく生きられる街へ。	B
事業名	予算
神宮前三丁目障がい者施設	17億8,900万円

事業目的	事業概要																																				
<p>障がい児者が地域で安心して暮らせる体制を整えるための施策として、神宮前三丁目障がい者施設を開設する。</p> <p>重症心身障がい児者および医療的ケアを必要とする身体障がい児者を主な利用対象者として、ライフステージに合わせた支援の提供とともに、渋谷区の地域生活拠点整備における中核施設として、相談、緊急時の対応などの機能を担う。</p>	<p>◆開設時期 令和6年12月</p> <p>◆施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所在地 渋谷区神宮前三丁目18番33号</li> <li>規模／構造など 地上4階、地下1階（5層）／鉄筋コンクリート造（一部木造）、延べ面積3,752.44㎡</li> </ul> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>提供サービス</li> </ul>																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス</th> <th>児童発達支援</th> <th>放課後等 デイサービス</th> <th>生活介護</th> <th>短期入所</th> <th>機能訓練</th> <th>居宅訪問型児 童発達支援</th> <th>保育所等 訪問支援</th> <th>特定相談／障 害児相談支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象年齢</td> <td>1～5歳</td> <td>6～18歳</td> <td>18歳以上</td> <td>6歳以上</td> <td>18歳以上</td> <td>1～5歳</td> <td>1～18歳</td> <td>0歳以上</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td colspan="5">重症心身障がい児および身体障がい児</td> <td>身体障がい者 および高次脳 機能障がいがある人</td> <td>重症心身 障がい児</td> <td>障がい児</td> <td>障がい児者</td> </tr> <tr> <td>1日定員</td> <td>5人</td> <td>10人</td> <td>20人</td> <td>3人</td> <td>10人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	サービス	児童発達支援	放課後等 デイサービス	生活介護	短期入所	機能訓練	居宅訪問型児 童発達支援	保育所等 訪問支援	特定相談／障 害児相談支援	対象年齢	1～5歳	6～18歳	18歳以上	6歳以上	18歳以上	1～5歳	1～18歳	0歳以上	対象者	重症心身障がい児および身体障がい児					身体障がい者 および高次脳 機能障がいがある人	重症心身 障がい児	障がい児	障がい児者	1日定員	5人	10人	20人	3人	10人	4人	4人
サービス	児童発達支援	放課後等 デイサービス	生活介護	短期入所	機能訓練	居宅訪問型児 童発達支援	保育所等 訪問支援	特定相談／障 害児相談支援																													
対象年齢	1～5歳	6～18歳	18歳以上	6歳以上	18歳以上	1～5歳	1～18歳	0歳以上																													
対象者	重症心身障がい児および身体障がい児					身体障がい者 および高次脳 機能障がいがある人	重症心身 障がい児	障がい児	障がい児者																												
1日定員	5人	10人	20人	3人	10人	4人	4人	—																													
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>併設設備 診療所、プール、カフェ、会議室</li> <li>その他 医療的ケア児等コーディネーター配置</li> </ul> <p>◆運営体制 指定管理（管理者：社会福祉法人睦月会）※医療的ケア児コーディネーターは社会福祉法人睦月会へ事業委託</p> <p>◆スケジュール 令和6年9月 建築工事竣工 令和6年12月 施設開設</p>																																				

担当	福祉部障がい者福祉課長 齋藤 ☎03-3463-1916
----	------------------------------

# 神宮前三丁目障がい者施設

重症心身障がい児者や医療的ケアを要する身体障がい児者に対応する区内初の複合施設を開設し、ライフステージに対応したシームレスな支援を実施



令和6年12月開設予定





▲エントランス側外観図



▲カフェ



▲機能訓練用温水プール（25m×2レーン）



▲園庭側外観図

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン		ビジョン【関連ビジョン】
あらゆる人が、自分らしく生きられる街へ。		B
事業名		予算
障がい児者のための緊急時相談支援等事業		2,200万円
事業目的	事業概要	
<p>障がい児者が地域で自立して安全に暮らし続けるための地域生活支援拠点の面的整備の1つとして、緊急時に対応できるように、24時間365日対応の相談支援事業を実施し、障がい児者の生活を地域で支える体制の充実を図る。</p> <p>また、適切な障がい福祉サービスにつながっていない人に対して積極的な支援を行うために、アウトリーチ事業を実施する。</p>	<p>◆事業開始時期 令和6年5月予定</p> <p>◆事業内容</p> <p><b>【緊急時相談支援事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 障がい当事者、家族、介助者</li> <li>・対応時間 24時間</li> <li>・対応内容 家族や介助者が急病などの場合の相談受付、緊急一時保護施設との受け入れ調整など 障がい当事者の緊急時の連絡相談など</li> </ul> <p><b>【障がい者支援アウトリーチ事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 障がい当事者</li> <li>・対応時間 月～金、9時から18時（緊急時は別途対応）</li> <li>・対応内容 家族や関係機関を通じて依頼のあった障がい福祉サービスにつながっていない人に対する継続支援など、当事者の状況に応じたアウトリーチ支援</li> </ul>	
特記事項	<p>◆実施体制 民間事業所に委託</p> <p>◆スケジュール 令和6年4月 委託事業者と契約 令和6年5月 事業開始</p>	
24時間365日緊急の電話相談対応		

担当

福祉部障がい者福祉課 齋藤 ☎03-3463-1961

# 障がい児者のための緊急時相談支援等事業

障がい児者が地域で自立して安全に暮らし続けることができる体制の充実を図る



## 24時間365日の緊急時相談支援

介助者の急病など、緊急事態が発生した場合の夜間・休日の相談体制確立



## 障がい者支援アウトリーチ

福祉サービスにつながない人への訪問による相談支援

 基幹相談支援センター（区役所内）

地域生活支援拠点の  
面的整備



連携



地域

連携

 医療機関

連携

 はあとぴあ原宿

 神宮前三丁目障がい者施設

# 令和6年度当初予算案事業シート

<b>基本構想ビジョン</b>	<b>ビジョン【関連ビジョン】</b>
思わず身体を動かしたくなる街へ。	C【A】
<b>事業名</b>	<b>予算</b>
<b>スポーツ・文化活動の地域密着型コミュニティの創出</b>	<b>3億9,600万円</b>

事業目的	事業概要
<p>渋谷区では、中学校部活動の環境構築と学校の働き方改革を図り、部活動の地域移行を推進するため、令和3年度に「シブヤ部活動改革プロジェクト」をスタートし、その実施団体として「一般社団法人渋谷ユナイテッド」を設立した。</p> <p>これまで渋谷ユナイテッドでは、小中学生が所属校を超えて区内で活動するユナイテッドクラブ（スポーツ6クラブ、文化活動4クラブ）や、幼児から小中学生までを対象とするスポーツ教室を運営している。また、令和5年度からは、区立中学校2校（代々木中学校・原宿外苑中学校）をモデル校に、既存の運動部活動を地域へ移行する効果検証にも取り組んでいる。令和6年度は、これら取り組みをさらに充実させ、区内全域におけるスポーツ・文化活動の地域密着型コミュニティの創出を強化していく。</p>	<p><b>【中学校部活動の地域移行】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆対象中学校 4校(代々木・原宿外苑・広尾・松濤) 令和6年度は広尾中学校と松濤中学校を追加</li> <li>◆対象部活動 運動部活動 (野球、バスケットボール、バレーボールなど)</li> <li>◆実施方法 各校にスーパーバイザー(統括責任者)・クラブマネージャー(統括責任者補佐)・ユナイテッドコーチ(部活指導者)を配置、運営と指導を実施</li> <li>◆効果検証 令和5年度実施の調査結果では、部活動に関する教員の負担感が減少している。(右図参照)</li> </ul> <p><b>【スポーツ教室の運営】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆対象者 主に区内在住・在学の小・中学生（水泳教室は幼児含む）</li> <li>◆主な教室 硬式テニス教室(講師：伊達公子氏ほか)、水泳教室(講師：松田丈志氏ほか)、陸上教室(講師：陸上専門指導者)</li> <li>◆実施回数 各教室とも概ね年3～5回</li> <li>◆実施場所 二子玉川区民運動施設(世田谷区)、区立中学校温水プールなど</li> </ul> <p><b>【スポーツ推進体制の整備】</b></p> <p>区内小学生や一般区民向けのスポーツ事業を実施している一般社団法人渋谷区体育協会と連携し、多種目・多世代が楽しめるスポーツ推進体制を強化する。</p>
特記事項	



# スポーツ・文化活動の地域密着型コミュニティの創出

誰もが生涯を通じてスポーツ・文化活動に親しむ環境を整備

・ (一社)渋谷ユナイテッド設立

- ・ 中学校部活動支援事業の本格始動
- ・ スポーツ教室など自主事業の開始

- ・ 部活動地域移行モデル校の設置
- ・ スポーツ教室など自主事業の拡充

- ・ 部活動地域移行モデル校の拡充
- ・ (一社)渋谷ユナイテッドと(一社)渋谷区体育協会の連携



令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度



# 令和6年度当初予算案事業シート

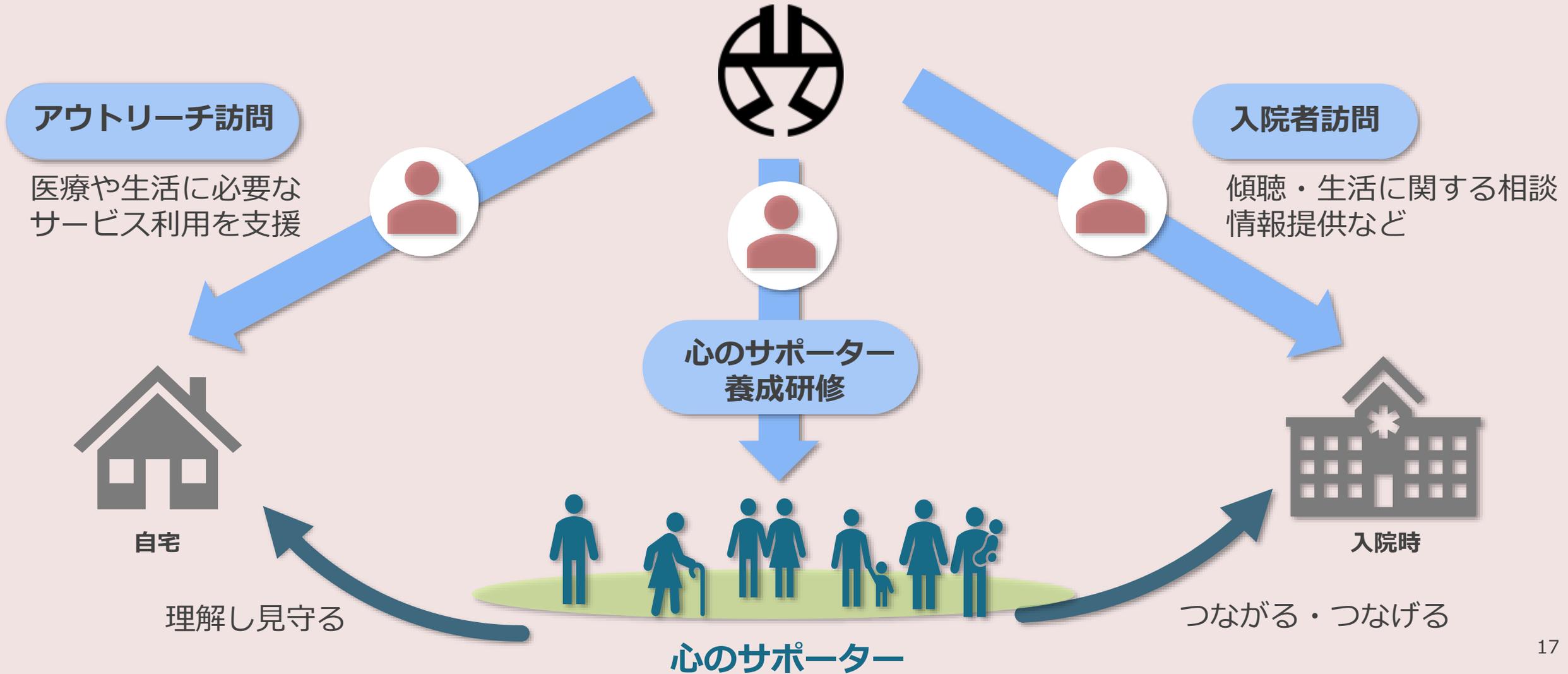
基本構想ビジョン		ビジョン【関連ビジョン】
思わず身体を動かしたくなる街へ。		C
事業名		予算
保健医療分野の充実		4億5,000万円
事業目的	事業概要	
<p>心のケアが必要な人が地域で安心して暮らせるように、保健師や精神保健福祉士が家庭を訪問し、治療が必要でも医療にかかれぬ人や複合的な問題を抱えた人などを支援するほか、精神科病院を訪問して、入院している区民に必要な情報を提供し、面会交流の機会を確保する。</p> <p>また、区民がメンタルヘルスや精神疾患への正しい知識と理解を持ち、メンタルヘルスの問題を抱える人を早期に発見し、関係機関などに繋がられるように、心のサポーター養成研修を実施する。</p>	<p><b>【アウトリーチ事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆開始時期 令和6年度から</li> <li>◆実施場所 訪問先の家庭</li> <li>◆事業対象 メンタルヘルスの問題を抱える人</li> <li>◆事業内容 精神疾患を抱えながら治療を中断した者、治療を行っていない者、自殺未遂者、ひきこもりなどの人に、保健師や精神保健福祉士などが、医療などの必要な支援に繋ぐ。</li> </ul> <p><b>【入院者訪問支援事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆開始時期 令和6年度から</li> <li>◆実施場所 精神科病院</li> <li>◆事業対象 区長同意による入院などを行っているもので、支援を希望する者</li> <li>◆事業内容 区長同意による医療保護入院などを行っている者で支援を希望する者に、入院者訪問支援員（精神保健福祉士）が、病院を訪問し、本人の話を丁寧に聴き、必要な情報提供を行い、外部との面会交流の機会を確保する。</li> </ul> <p><b>【心のサポーター養成研修】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆事業期間 令和6年度中に2回の予定</li> <li>◆実施場所 区役所本庁舎</li> <li>◆事業対象 区民</li> <li>◆事業内容 メンタルヘルスや精神疾患への正しい知識と理解を持つ人を地域に増やすため、心のサポーター養成研修を実施する。そのことにより、地域における精神疾患の受容性を高め、精神疾患の予防、さらには早期介入に繋げる。</li> <li>◆関係法令 精神保健および精神障害者福祉に関する法律</li> </ul>	
特記事項		

担当

地域保健医療担当課長 熊澤 ☎03-3463-2392

# 保健医療分野の充実

こころのケアが必要な人が地域で生活していくための支援



# 令和6年度当初予算案事業シート

<b>基本構想ビジョン</b>	<b>ビジョン【関連ビジョン】</b>
思わず身体を動かしたくなる街へ。	C
<b>事業名</b>	<b>予算</b>
<b>保健医療分野の充実</b>	(P16の予算額に含む)

<b>事業目的</b>	<b>事業概要</b>
-------------	-------------

**子宮頸がん検診の受診勧奨の強化** 令和4年度の「渋谷区健康づくり区民意識調査」において、最近1年間のがん検診受診を質問したところ、20代・30代の女性が他の世代に比べて「受けていない」と回答した割合が高く、「受診方法が分からない」との理由が多かった。これら世代に対する子宮頸がん検診の周知徹底と受診率の向上を図るため、クーポン送付の節目年齢を細かく分けて4歳きざみに見直す。

**ウィッグ購入等費用の助成** がん医療の進歩により、治療を受けながら社会生活を送る患者が増えている。脱毛など、治療による外見の変化は社会生活を送る際の障壁となる場合が多く、ウィッグなどにかかる費用を助成することで、患者の心理的・経済的な負担を軽減し、社会生活を前向きに送れるように支援する。

**男性へのHPVワクチン接種費用の全額補助** HPV（ヒトパピローマウイルス）に起因する男性の疾病予防および集団免疫獲得を推進するため、HPVワクチンの接種機会を確保するとともに、個人負担の軽減を図るため、任意予防接種に係る費用の全額を補助する。

**【子宮頸がん検診の受診勧奨の強化】**

- ◆開始時期 令和6年4月
- ◆検診委託先 渋谷区医師会、東京都予防医学協会
- ◆事業対象 20歳、21歳（国事業）、24歳、28歳、32歳、36歳、40歳、50歳、60歳、70歳
- ◆実施方法 子宮頸がん検診のクーポン一括送付の対象年齢を拡大する。  
 誕生日ごとにクーポンを一括で郵送送付  
 誕生日：4月～ 8月 ⇒ 4月上旬発送（1期）  
 9月～12月 ⇒ 7月上旬発送（2期）  
 1月～ 3月 ⇒ 9月上旬発送（3期）

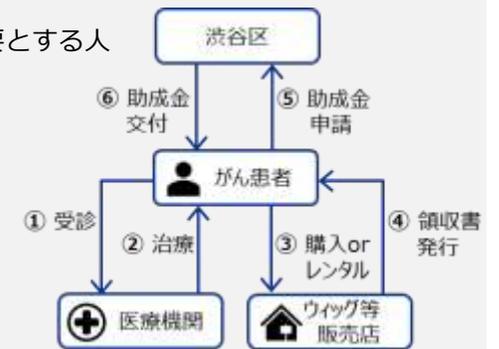
**【ウィッグ購入等費用の助成】**

- ◆開始時期 令和6年4月（予定）
- ◆事業対象 がんの治療に伴う脱毛や乳房の切除などによりウィッグや胸部補整具などを必要とする人
- ◆事業内容・実施方法 申請により対象品目の購入またはレンタル費用を助成

対象品目	ウィッグ・毛付き帽子・人工乳房・補整下着・弾性着衣	
助成内容	助成金額	1回あたり10万円まで助成
	助成回数	1人あたり2回まで ※1回あたり対象品目1個

**【男性へのHPVワクチン接種費用の全額補助】**

- ◆開始時期 令和6年4月（予定）
- ◆事業対象 12歳になる年度の初日から16歳になる年度末日までの男性（小学校6年生～高校1年生相当年齢）
- ◆事業内容・実施方法 区内協力医療機関で実施するHPV（4価）ワクチン3回分を全額補助



<b>特記事項</b>
-------------

# 保健医療分野の充実

がんの早期発見を支援



子宮頸がん検診の  
受診勧奨の強化

がん患者の  
アピランス（外見） ケア支援



ウィッグ購入等費用の助成

HPV感染予防



男性へのHPVワクチン  
接種費用の全額補助

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン	ビジョン【関連ビジョン】
人のつながりと意識が未来を守る街へ。	D【E】
事業名	予算
<b>迷惑路上飲酒ゼロ・安心安全なまちづくりの推進</b>	<b>3億5,900万円</b>

事業目的	事業概要
<p><b>迷惑路上飲酒自粛要請活動</b> 令和5年度に開始した「迷惑路上飲酒ゼロ宣言」に基づく防止パトロールを継続し、路上飲酒に起因するゴミの散乱、騒音、通行の妨害を抑止する。</p> <p><b>ハロウィーン・年末年始警備</b> 多くの来街者が見込まれる特定期間において、雑踏事故防止のため、区が委託する警備を強化し、警察、公共交通機関、消防とも連携して、安全対策を実施する。</p> <p><b>青色防犯灯付きパトロール車/徒歩によるパトロール</b> 青色防犯灯付きパトロール車（区内全域）や徒歩（渋谷駅周辺）によるパトロールを行い、児童の登下校時の安全確保や犯罪の抑止、各種迷惑行為の防止を図り、区民および来街者の体感治安の向上と安全・安心を確保する。</p>	<p><b>渋谷駅周辺</b></p> <p>【迷惑路上飲酒自粛要請活動（安全対策課）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施方法 8名（4名×2班）でパトロール（毎日午後8時から翌日午前5時まで）</li> <li>◆事業内容 迷惑路上飲酒に対する指導・啓発、その他社会通念上の迷惑行為などの抑止・啓発など</li> </ul> <p>【ハロウィーン・年末年始警備（企画管理課）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施方法 民間事業者への警備委託など （ハロウィーン：午後4時から翌日午前5時まで、年末年始：午後7時から翌日午前1時まで）</li> <li>◆事業内容 来街者の滞留抑制など</li> </ul> <p>【徒歩によるパトロール（安全対策課）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施方法 5名（5名×1班）でパトロール（原則 金曜日・土曜日の2日間、午後10時から翌日午前7時まで）</li> <li>◆事業内容 客引き行為など防止対策、落書き行為（器物損壊）など防止対策、その他社会通念上の迷惑行為などの抑止・啓発など</li> </ul> <p><b>区内全域</b></p> <p>【青色防犯灯付きパトロール車によるパトロール（安全対策課）】 ※通称「ハチパト」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施方法 常時3台（2名乗車、三菱ekクロス EV）でパトロール（24時間365日、6台配備のうち3台運行）</li> <li>◆事業内容 昼間帯：区立小学校への立ち寄りや通学路警戒、特殊詐欺対策など 夜間帯：客引き行為、落書き行為（器物損壊）などの防止、その他社会通念上の迷惑行為などの抑止</li> </ul> <p><b>関連法令</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・渋谷駅周辺地域の安全で安心な環境の確保に関する条例</li> <li>・渋谷区公共の場所における客引き行為などの防止に関する条例</li> <li>・渋谷区安全・安心でやさしいまちづくり条例</li> <li>・渋谷区自転車などの放置防止などに関する条例 など</li> <li>・きれいなまち渋谷をみんなで作る条例</li> </ul>

担当	危機管理対策部安全対策課長 東浦 ☎03-3463-1596、土木部企画管理課長 中村 ☎03-3463-2768
----	---

# 迷惑路上飲酒ゼロ・安心安全なまちづくりの推進

## 渋谷駅周辺



迷惑路上飲酒  
自粛要請活動

Patrols to Curb Nuisance Public  
Drinking



ハロウィーン  
年末年始警備

Security for Halloween and New  
Year Holiday Season

## 区内全域



放置自転車  
Abandoned Bicycle



迷惑路上飲酒  
Nuisance Public Drinking



特殊詐欺  
Specialized Fraud



客引き  
Touting



路上喫煙  
Smoking on the Street



落書き  
Graffiti



ごみのポイ捨て・騒音  
Dropping Litter and Making Noise



スケートボードの騒音  
Making Noise by Skateboard



子どもの見守り  
Watching over Children



※画像はイメージです。

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン	ビジョン【関連ビジョン】
人のつながりと意識が未来を守る街へ。	D
事業名	予算
渋谷区防災アプリのリニューアル	1,300万円

事業目的	事業概要
<p>近年、日本各地で災害が発生しており、避難所への関心が高まっている。渋谷区では、これまで避難所の受付を紙で行うことを想定していたが、時間を要すること、避難者が誤記載する可能性があること、避難所の職員がシステムに誤入力することなどにより、避難所の運営に混乱を招く恐れがある。</p> <p>避難者の利便性や避難所運営の効率化を向上させるため、渋谷区防災アプリにマイナンバー連携機能を実装し、避難所の受付のスピード化と名簿管理のシステム化を推進する。</p>	<p>◆事業対象 避難所を利用する区民、避難所運営委員会</p> <p>◆事業内容 渋谷区防災アプリにマイナンバー連携機能を実装し、避難所ごとに設置するQRコードの読み取りで受付。受付状況や避難者情報をシステム上で一括管理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリのその他追加機能：プッシュ通知で避難所を案内 ワンタップで防災マップ（避難所、帰宅困難者受入施設、医療救護所、避難指示など、各種ハザードマップ）を表示</li> </ul> <p>◆スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年4月～ アプリおよび避難者管理システムの構築開始</li> <li>・令和6年9月～ アプリβ版をリリースし、一部の避難所運営委員会で試験導入開始</li> <li>・令和7年3月～ アプリ本番環境リリース</li> </ul> <p>◆参考とした先進自治体の取り組み 宮城県（宮城県職員100名を避難者役として行なった避難所受付業務の比較実証実験）</p>
特記事項	
<p>QRコードでの避難所チェックインは、従来の紙での受付と比較し、よりスピーディな受付が可能となる。</p>	

# 渋谷区防災アプリのリニューアル

デザインを刷新し、新機能を追加  
スムーズで安全な避難を実現



マイナンバーカードと連携し、  
**QRコードで避難所受付**



従来の紙受付と比較し、  
**スピーディな受付が可能**



プッシュ通知で  
避難所を案内



ワンタップで  
各種地図を表示



大幅な**時間短縮**



# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン		ビジョン【関連ビジョン】
愛せる場所と仲間を、誰もがもてる街へ。		E【A】
事業名		予算
千駄ヶ谷区民複合施設		2億5,400万円
事業目的	事業概要	
<p>千駄ヶ谷区民会館が竣工から51年を経過し、施設の老朽化が進んだことから、利用者の自主的な地域活動、文化活動、学習活動を促すコミュニティ施設と、千駄ヶ谷・神宮前地区の保育需要に応える保育所型認定こども園で構成される複合施設を整備する。</p> <p>また、認定こども園には病後児保育室を併設し、病気回復期の子どもの保護者が安心して就労できる環境を整える。</p>	<p>◆開設日 令和6年4月1日</p> <p>◆所在地 渋谷区神宮前一丁目1番10号</p> <p>◆構造 鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）・地上6階、地下1階建て</p> <p>◆敷地面積 824.54㎡</p> <p>◆延べ面積 2,738.72㎡</p> <p><b>【コミュニティ施設「SCC千駄ヶ谷コミュニティセンター」】</b></p> <p>◆施設概要 ・利用日時 第2日曜日・年末年始を除く9：00～22：00</p> <p>・貸室 ホール1室、会議室4室</p> <p>・コミュニティースペース 飲食、勉強、仕事、イベントなどで利用可能、「Cafe 1008」開設予定</p> <p>・運営事業者 オーチュー・SHIBUYA CITY FC共同事業者（指定管理者）</p> <p>◆利用対象 区民、その他施設利用を承認された団体（コミュニティースペースは誰でも利用可能）</p> <p>◆関連法令など 渋谷区千駄ヶ谷区民施設条例、渋谷区千駄ヶ谷区民施設条例施行規則</p> <p><b>【保育所型認定こども園「原宿こども園」】</b></p> <p>◆施設概要 ・定員 53人（1歳：6人、2歳：8人、3歳：13人、4歳：13人、5歳：13人）</p> <p>※病後児保育：4人 一時保育：7人</p> <p>・構成 1階：病後児保育室 2階：一時保育室 3階：遊戯室・子育てひろば室</p> <p>4階：保育室（1歳児室・2歳児室） 5階：保育室（3歳児室・4歳児室・5歳児室）</p> <p>・運営事業者 社会福祉法人渋谷区社会福祉事業団</p> <p>◆関連法令 就学前の子どもに関する教育、保育などの総合的な提供の推進に関する法律、児童福祉法、子ども・子育て支援法</p>	
特記事項		

担当

区民部地域振興課長 本間 ☎03-3463-1630 子ども家庭部保育課長 前崎 ☎03-3463-2477

# 千駄ヶ谷区民複合施設

あらゆる世代が集う  
親睦・交流を深められる施設



〈区民施設〉  
SCC 千駄ヶ谷コミュニティセンター



〈認定こども園（保育所型）〉  
原宿こども園



令和6年4月オープン

# SCC 千駄ヶ谷コミュニティセンター

サークルホール



コミュニティスペース



多世代が  
つながる空間

# 認定こども園 原宿こども園

保育室



吹き抜け



病後児保育室を併設



# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン	ビジョン【関連ビジョン】
愛せる場所と仲間を、誰もがもてる街へ。	E
事業名	予算
大山街道整備事業	3億2,900万円

事業目的	事業概要												
<p>かつて大山詣りの参拝客で賑わった大山街道（宮益坂、道玄坂）は、現在も渋谷の目抜き通りとして、新たなカルチャーを生み出し続けている。一方、渋谷駅中心地区では都市基盤などの整備が進み、今後は周辺地域との連携・相乗効果を生み出すまちづくりが必要となる。</p> <p>そこで、歩行者中心のウォーカブルな道づくりを推進し、賑わいと回遊性のある、歩いて楽しい道路空間を創出するとともに、道路と沿道が一体となった街並みづくりを官民連携で推進する。</p>	<p>◆事業対象 宮益坂、道玄坂</p> <p>◆事業内容 大山街道が渋谷にふさわしいプロムナードとなるよう、地域や学識経験者、関係事業者と連携して、街並みづくりの検討・調整を進める。</p> <p><b>【宮益坂】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路空間の積極的な活用を見据えて、歩行者にとって魅力的な空間となるよう、歩道を約1.5倍に拡幅すると共に歩車道のフラット化を行う。</li> <li>「緑に包まれたグラウンドキャンパス」というコンセプトのもと、令和6年度より、宮益坂の一部区間において、主に歩道の美装化工事を行う。 ※宮益坂における車道舗装への天然石の適用については、今後継続して検討</li> <li>宮益坂沿道が一体的なウォーカブルな空間を形成するよう、沿道の開発地と連携を図る。</li> </ul> <p><b>【道玄坂】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貨物の積卸しや停車のあり方の検証を目的とした交通社会実験の結果を受け、令和6年度より歩道の拡幅などの実現に向け検討を行う。</li> </ul> <p>◆スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮益坂</td> <td>設計・工事（主に車道）</td> <td>設計・工事（主に歩道）</td> <td>検討・設計・工事（主に歩道）</td> </tr> <tr> <td>道玄坂</td> <td>交通社会実験</td> <td>検討・設計</td> <td>検討・設計</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	令和7年度	宮益坂	設計・工事（主に車道）	設計・工事（主に歩道）	検討・設計・工事（主に歩道）	道玄坂	交通社会実験	検討・設計	検討・設計
	令和5年度	令和6年度	令和7年度										
宮益坂	設計・工事（主に車道）	設計・工事（主に歩道）	検討・設計・工事（主に歩道）										
道玄坂	交通社会実験	検討・設計	検討・設計										
特記事項													

# 大山街道整備事業

デザインコンセプト  
「緑に包まれたグラウンドキャンバス」

歩道舗装に天然石を使用

宮益坂は歩道を約1.5倍に拡幅

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン	ビジョン【関連ビジョン】
愛せる場所と仲間を、だれもが持てる街へ。	E【D】
事業名	予算
<b>玉川上水旧水路緑道再整備事業</b>	<b>14億5,400万円</b>

事業目的	事業概要						
<p>玉川上水旧水路緑道は、延長約2.6kmの都市公園で、昭和57年度から昭和60年度にかけて整備され、約40年にわたり地域に愛されているものの、緑道全体の傷みや老朽化が進んでいることから、現状の豊かな資源を生かしながら、地域に一層親しまれるようリニューアルを行う。</p> <p>この緑道再整備のコンセプトは地域における多様な活動を育むことを意図して「FARM」としており、ササハタハツエリア（笹塚駅・幡ヶ谷駅・初台駅周辺地域）において、地域の中心となるような空間づくりを進めていく。</p>	<p>◆事業対象 玉川上水旧水路緑道（代々木緑道、初台緑道、西原緑道、幡ヶ谷緑道、大山緑道、笹塚緑道）</p> <p>◆事業内容</p> <p><b>【緑道再整備】</b> 現状の緑豊かな資源を活かしながら樹木をさらに増やすとともに、歩きやすくデザイン性のある園路、様々な活動により地域の活力が溢れる広場、自然の中で子供たちが生き生きと体を動かすことができる遊び場、人と人がつながり地域の輪が広がる農園など、魅力ある空間を整備する。</p> <p><b>【地域コミュニティの創出】</b> 整備する農園では、利用者が主体的に活動し、交流が生まれ、多世代がつながる場となることを目指している。令和4年3月から先行的に取り組みを開始している「仮設FARM」は、野菜や土に触れる活動などを通じてコミュニティの場となっており、緑道での催しや行事など地域主体の活動も活発になっている。引き続き、これらの活動を継続し、地域の活動拠点としてさらに地域の輪を広げていく。</p> <p><b>【区民との共創】</b> 検討段階から情報をオープンにし、「ササハタハツ会議」や「出張座談会」の継続開催やアンケートなどを通して多くの意見を広く集めるとともに、各戸配布の広報紙・現地掲示板・区ウェブサイトなどで積極的に情報発信しながら、地域と共に再整備に向けた検討を進めている。引き続き、地域との意見交換を重ねながら検討を進め、緑道が地域に愛される場所となるよう、緑道再整備の早期実現や地域コミュニティの創出に向けて取り組んでいく。</p> <p>◆スケジュール</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">令和5年度</td> <td>再整備工事設計・仮設FARMでの地域活動</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>再整備工事設計・再整備工事・仮設FARMでの地域活動</td> </tr> <tr> <td>令和7年度以降</td> <td>再整備工事・仮設FARMでの地域活動</td> </tr> </table>	令和5年度	再整備工事設計・仮設FARMでの地域活動	令和6年度	再整備工事設計・再整備工事・仮設FARMでの地域活動	令和7年度以降	再整備工事・仮設FARMでの地域活動
令和5年度	再整備工事設計・仮設FARMでの地域活動						
令和6年度	再整備工事設計・再整備工事・仮設FARMでの地域活動						
令和7年度以降	再整備工事・仮設FARMでの地域活動						
特記事項							
<p>緑道再整備に向けた先行的取り組み「仮設FARM」では、公募により選定された利用者（キャスト）が、日々、自然と触れ合いながら、水やり・栽培などの手入れを共同で行っている。利用者からは「活動を通じて地域での孤独感がなくなった」などの声も届いており、この活動をさらに拡充し、地域コミュニティの創出を図る。</p>							

<b>担当</b>	土木部公園課長 井戸田 ☎03-3463-2735
-----------	---------------------------

# 玉川上水旧水路緑道再整備事業

令和6年度 笹塚緑道・大山緑道・幡ヶ谷緑道 **工事着手**





※左上、右上、左下：再整備後の緑道及び緑道内遊び場などのイメージ、右下：仮設FARM（緑道再整備に向けた先行的な取り組み）での交流の様子

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン	ビジョン【関連ビジョン】
あらたな文化を生みつづける街へ。	F
事業名	予算
海外都市交流事業	1,800万円

事業目的	事業概要
<p>渋谷区は、海外都市交流の推進による渋谷区の各種課題の解決と発展を区政の重点課題に位置づけ、これまで区内外の大使館などを通じて文化交流などに取り組んできた。今後は、渋谷区と共通の課題を持つ都市と姉妹都市協定を締結し、多様な分野での事業連携を通じて互いの優れた取り組みを共有するとともに、幅広い年齢層の国際交流を促進することにより、国際都市として共に発展する関係を構築する。</p>	<p>次の2都市と姉妹都市協定を締結し、先進的な観光産業、グローバル教育、スポーツウェルネス、スタートアップ支援、環境などの分野で事業連携や交流を進める。</p> <p>【アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市】 ホノルル市は、環境や地域に対する思いやりを意味する「マラマハワイ」をスローガンとする観光都市で、「ちがいを ちからに変える街。」を基本構想のビジョンに掲げる渋谷区と共通点が多い。 ◆実施方法 アメリカ合衆国ハワイ州観光局日本支局の協力のもと姉妹都市協定を締結する。 ◆締結時期 令和6年5月頃協定締結予定</p> <p>【ペルー共和国リマ市ミラフローレス区】 駐日ペルー共和国大使館は渋谷区にあり、これまでも民芸品制作のワークショップやアートの展示会を共催するなど交流を深めてきた。ミラフローレス区は、同国首都リマ市随一の観光都市で、多くの観光客を魅了する渋谷区と共通点が多い。 ◆実施方法 駐日ペルー共和国大使館の協力のもと姉妹都市協定を締結する。 ◆締結時期 令和6年6月頃協定締結予定</p>
特記事項	

ハワイ州ホノルル市  
(アメリカ合衆国)

リマ市ミラフローレス区  
(ペルー共和国)

Environment



Culture



Sports



# 海外都市交流事業

## 令和6年度 姉妹都市協定締結予定

Art



Sightseeing



Education



Food



Start up



# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン		ビジョン【関連ビジョン】
ビジネスの冒険に満ちた街へ。		G
事業名		予算
デジタル地域通貨事業（ハチペイ）		9億7,600万円
事業目的	事業概要	
<p>令和4年度に開始したデジタル地域通貨事業を継続し、多様なキャンペーンなどを通じて、区民や来街者、商店会、企業・団体など多様なステークホルダーと連携し、渋谷区らしい持続的な産業振興を図るとともに、区民生活の支援やコミュニティの活性化を総合的に推進する。</p>	<p>区内の店舗で利用できる渋谷区独自のデジタル地域通貨「ハチペイ」を継続運営し、加盟店やユーザーの声を取り込み利便性を高めながら、区民向けキャンペーンの拡充、商店会キャンペーンの実施やふるさと納税返礼品など、多様なキャンペーンを実施し、区民生活と地域経済を支援する。さらに、コミュニティコイン「ハチポ」との連携を図り、地域コミュニティの活性化も推進する。</p> <p>◆キャッシュレス決済アプリ「ハチペイ」（令和6年1月末時点）</p> <p>ダウンロード数 : 約140,000（うち区民：約60,000人、マイナンバーカードでの区民認証者数：35,000人）</p> <p>加盟店舗数 : 約3,450店舗</p> <p>決済金額 : 約67億8千万円（令和5年分）</p> <p>ふるさと納税寄付額 : 約1億9千万円（令和5年分）</p> <p>●今後の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民向けキャンペーン おとなりサンデーキャンペーン、デジタル商品券販売、区民認証キャンペーン</li> <li>・その他キャンペーンなど 商店会キャンペーン、クーポン発行、ハチくじ（まちのコイン「ハチポ」連携）、ふるさと納税返礼品（区外在住者のみ）</li> </ul>	
特記事項		
担当	産業観光文化部産業観光課長 田中 ☎03-3463-1761	

# デジタル地域通貨事業



まだまだ拡大中！



ダウンロード数 **140,000** (対前年比100,000増)

加盟店舗数 **3,450店舗** (対前年比1,350店舗増)

達成



※令和6年1月末現在

## 令和6年度実施予定キャンペーン

※キャンペーンの内容は変更になる場合があります



### 区民向けキャンペーン

おとなりサンデーキャンペーン

デジタル商品券販売(50%プレミアム)

区民認証キャンペーン

※8%ポイント還元は継続



### その他キャンペーンなど

商店会キャンペーン

クーポン発行

ハチくじ(まちのコイン ハチポ連携)



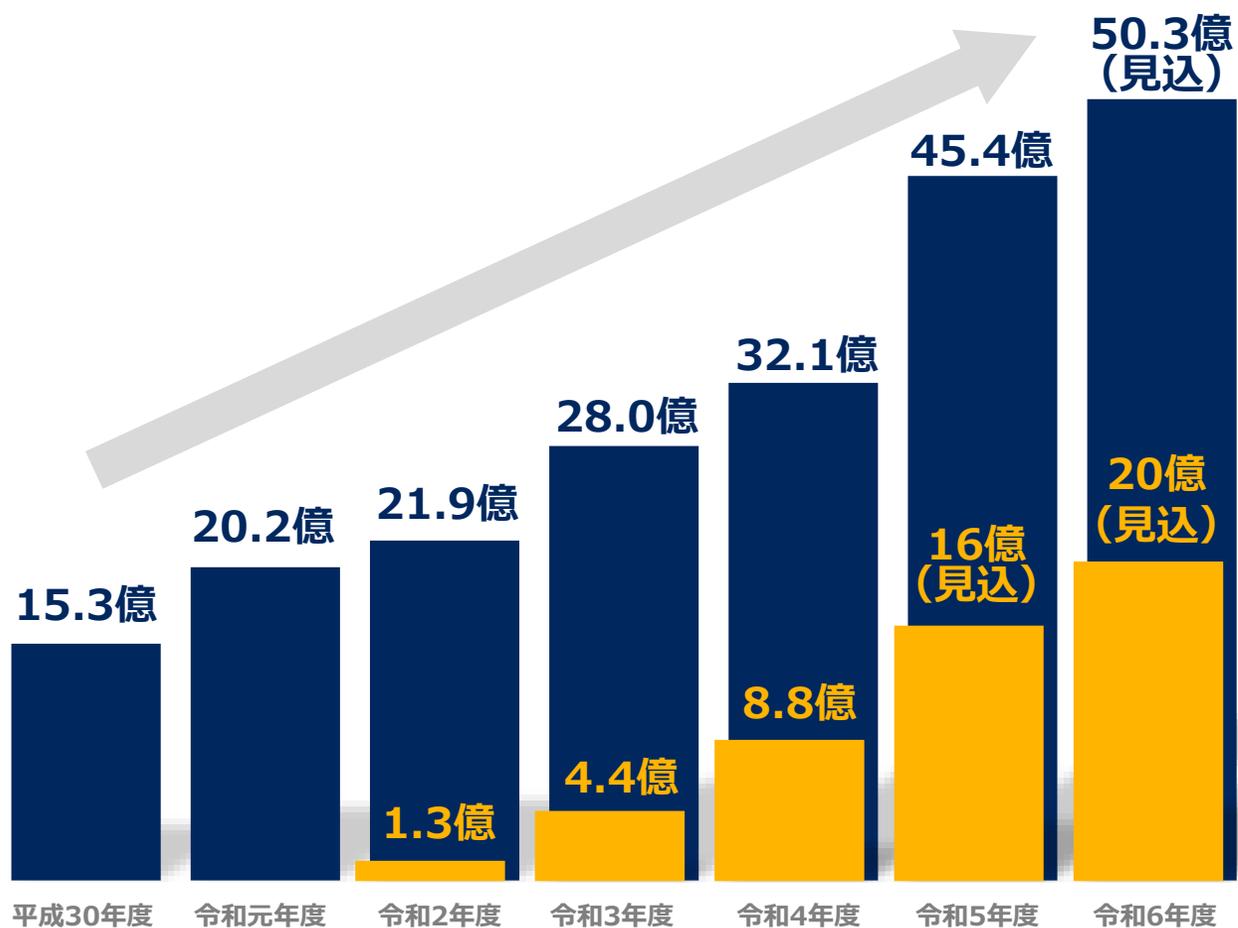
ふるさと納税返礼品(区外在住者のみ)

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン		ビジョン【関連ビジョン】												
計画の実現と持続可能な行財政運営		H【F】												
事業名		予算												
ふるさと納税への対応		9億6,900万円												
事業目的	事業概要													
<p>ふるさと納税制度が導入されて以来、地方特産品を中心とした返礼品競争により都市部での税収減の影響が年々大きくなり、渋谷区でも区政運営に多大な影響が生じている。そこで令和2年度より開始した、渋谷区の特徴を生かしたコト消費、体験型の返礼品開発を充実させ、区独自の先進的な取り組みに対する賛同を呼びかける。</p>	<p><b>【ふるさと納税による減収の影響】</b></p> <p>◆ふるさと納税の問題点</p> <p>「ふるさと納税」を受けた地方自治体が地方交付税の交付団体である場合は、ふるさと納税に伴う減収額の75%が補填される一方、不交付団体である特別区は減収額が補填されず、控除額全額が減収となる。渋谷区においても税収への影響額は令和6年度一般会計当初予算の4.1%となっており、看過することのできない状況となっている。</p> <p><b>【渋谷区のふるさと納税】</b></p> <p>◆開始時期 令和2年8月より返礼品を用いたふるさと納税の募集を開始</p> <p>◆実施方法 インターネットのふるさと納税ポータルサイトで実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 3サイト</li> <li>・令和3年度 1サイト追加</li> <li>・令和4年度 1サイト追加</li> <li>・令和5年度 3サイト追加</li> <li>・令和6年度 4サイトを追加し、計12サイトとする予定</li> </ul> <p>◆事業対象 住民税が課税されている人（返礼品の提供がないため）</p> <p>◆主な返礼品 アニメやアイドルとのコラボ返礼品、飲食店の利用券、ヘアカット、ハチペイなど、全国でも珍しい（類似例が少ない）返礼品を積極的に採用</p> <p>◆その他 返礼品ページのリニューアルなど認知度向上に向けた広報に取り組む。</p>													
特記事項														
<p>・直近6年の「ふるさと納税」による渋谷区減収額</p> <table border="1"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>15.3億円</td> <td>令和3年度</td> <td>28.0億円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>20.2億円</td> <td>令和4年度</td> <td>32.1億円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>21.9億円</td> <td>令和5年度</td> <td>45.4億円</td> </tr> </table> <p>・23区で初めて、インターネット上で申し込み、決済まで完了できる寄附募集サイトを区独自で開設。</p>	平成30年度	15.3億円	令和3年度	28.0億円	令和元年度	20.2億円	令和4年度	32.1億円	令和2年度	21.9億円	令和5年度	45.4億円		
平成30年度	15.3億円	令和3年度	28.0億円											
令和元年度	20.2億円	令和4年度	32.1億円											
令和2年度	21.9億円	令和5年度	45.4億円											
<b>担当</b>	区民部税務課長 山下 ☎03-3463-1701	総務部総務課長 石井 ☎03-3463-1304												

# ふるさとと納税への対応

減収額は依然として増加し続け、本区の主要な施策の実施にも深刻な影響を及ぼしかねない状況



**減収額** 令和6年度は「約50億円」の見込み



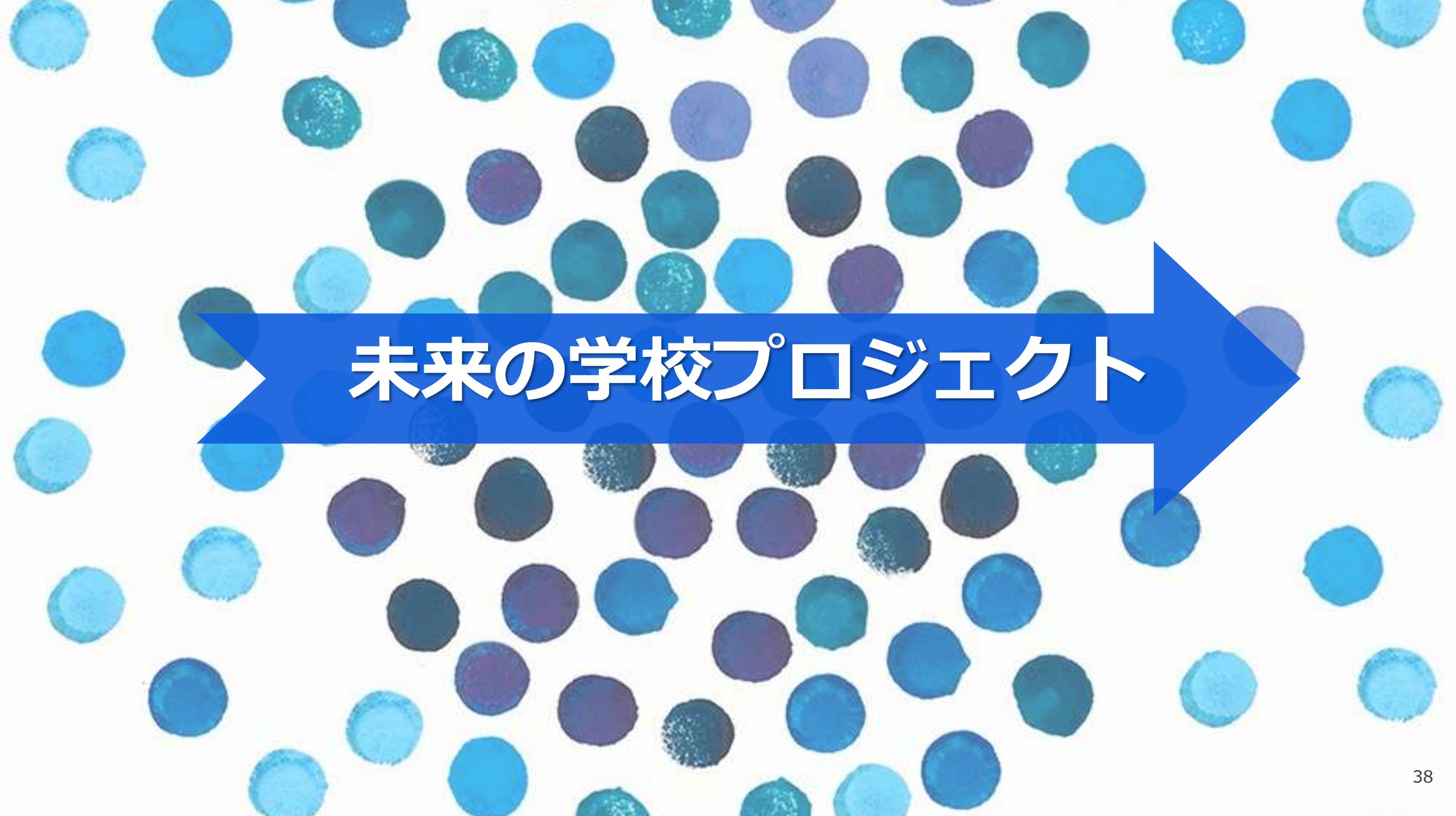
- 👉 令和6年度一般会計当初予算の「4.1%」に相当
- 👉 「子育てネウボラ整備費※の2倍」に相当

(※整備時建築工事費が約25.6億円)

**寄附額** 令和6年度は「約20億円」の見込み



- 👉 渋谷の魅力を体験する返礼品の追加開発
- 👉 寄附募集サイトの拡充
- 👉 認知度向上に向けた広報強化

The background features a pattern of numerous small, overlapping circles in various shades of blue, teal, and purple. A large, solid blue arrow points from the left towards the right, positioned horizontally across the center of the image. The text '未来の学校プロジェクト' is written in white, bold, sans-serif characters across the arrow.

# 未来の学校プロジェクト

# 令和6年度当初予算案事業シート

基本構想ビジョン	ビジョン【関連ビジョン】
それぞれの成長を、一生よろこべる街へ。	A
事業名	予算
未来の学校プロジェクト	17億3,400万円

事業目的	事業概要
------	------

令和4年5月に策定した「渋谷区『新しい学校づくり』整備方針」および「建て替えロードマップ」に基づいて、令和10年度までに工事着工を予定している区立小中学校と仮設校舎について、それぞれの着工時期に応じて基本計画、基本・実施設計、建設工事を実施する。

また、子供たちの可能性を最大限に引き出し、新しい価値を生み出す「未来の創り手」を育成するため、未来の学校に向けた新しい教育の取り組みとして、区立小中学校全校で探究「シブヤ未来科」を開始する。

◆事業期間  
令和4年度～令和23年度

◆対象施設  
区立小中学校および幼稚園の全27施設のうち22施設  
[27施設] 小学校18校、中学校8校（小中一貫校1校含む）、独立幼稚園2園  
※対象施設に含まない5施設のうち上原中学校、渋谷本町学園小学校・中学校、代々木山谷小学校の3施設は、建設から20年目に改修工事を予定

◆施設建設（ハード）の取り組み  
表1のとおり

◆教育内容（ソフト）の取り組み  
・未来に求められる3つの能力（※）を育成するため、探究「シブヤ未来科」を区立小中学校全校で開始し、教科学習で培った見方・考え方やスキルを最大限に生かし、グローバルな視野からの探究的な学びを充実（表2参照）  
※「自ら考え判断して学び続ける自己調整力」  
「多様な仲間と協働して新たな価値を生み出す創造力」  
「自分が思い描く未来を実現していく挑戦力」  
・令和7年度に青山病院跡地に開設予定の仮設校舎「青山キャンパス（仮称）」においても、最先端のデジタル教材やICTを活用した主体的・協働的な学びの環境を整備

表1 施設建設の取り組み（令和6年度）

対象施設	実施内容
青山キャンパス（仮称）	建設工事
広尾中学校	実施設計
松濤中学校	
神南小学校	
小中一貫教育校（鉢山中・猿楽小）	基本計画
小中一貫教育校（原宿外苑中・千駄谷小）	
スポーツセンター仮設校舎（仮称）	実施設計 建設工事
代々木中学校	基本設計

## 特記事項

探究「シブヤ未来科」の実施にあたっては、文部科学省「授業時数特例校制度」を区立小中学校全校で活用し、国語や算数・数学など、各教科の授業時数の一部（1割）を総合的な学習の時間に上乘せることで、「探究」の核となる総合的な学習の充実を図る。

表2 区立小中学校の時間割例（令和6年度）

月～金曜日	
午前	教科を中心とした授業 国語、社会、算数・数学、理科など
午後	子供主体の探究「シブヤ未来科」の時間 総合的な学習の時間、道徳、特別活動など

# 区立小学校・中学校建て替えロードマップ

濃青色：工事期間

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23
広尾中学校			■	■	■														
松濤中学校			■	■	■														
神南小学校				■	■	■													
代々木中学校				■	■	■													
鉢山中学校						■	■	■											
猿楽小学校									鉢山中学校新校舎で小中一貫校予定										
原宿外苑中学校						■	■	■											
千駄谷小学校									原宿外苑中学校新校舎で小中一貫校予定										
幡代小学校							■	■	■										
臨川小学校							■	■	■										
中幡小学校								■	■	■									
長谷戸小学校									■	■	■								
鳩森小学校									■	■	■								
西原小学校										■	■	■							
上原小学校										■	■	■							
広尾小学校												■	■	■					
神宮前小学校												■	■	■					
笹塚中学校													■	■	■				
笹塚小学校																笹塚中学校新校舎で小中一貫校予定			
常磐松小学校															■	■	■		
富谷小学校																■	■	■	■
加計塚小学校																		■	■

一覧にない上原中学校、渋谷本町学園小学校・中学校、代々木山谷小学校については、建設後20年目に改修工事を行います。

# 多様な学びを実現する校舎イメージ

## 広尾中学校

基本計画イメージ図



## 渋谷図書館



※パースはイメージで、今後変更する場合があります。

基本計画イメージ図



※パースはイメージで、今後変更する場合があります。

# 多様な学びを実現する校舎イメージ

## 神南小学校

基本計画イメージ図



※パースはイメージで、今後変更する場合があります。

# 多様な学びを実現する校舎イメージ

## 代々木中学校

基本計画イメージ図



※パースはイメージで、今後変更する場合があります。

# 未来の学校を先取りする仮設校舎「青山キャンパス（仮称）」

令和7年度開設の仮設校舎「青山キャンパス（仮称）」から新しい教育に適応した学習環境を提供します。

**EdTech** 最先端のデジタル教材

AI型ドリル・AI英会話アプリを活用した自律的な学び



**Co-creation** 多様な人材とのつながり・子供たち同士の協働

最先端のICT環境・デジタル技術の活用による協働的な学び

**Creative space** 教室外の新たな探究拠点

知的好奇心を引き出し、探究に夢中になる空間



# 探究の時間がスタート 令和6年度から全校で

ICT×探究  
+ 地域×企業

子供一人一人の幸せ（Well-Being）を実現する  
探究「シブヤ未来科」を、令和6年度から全校でスタートします。



午後の授業を「探究」に

	月 ~ 金
午 前	教科を中心とした授業 国語、社会、算数・数学、理科など
午 後	探究 主として「シブヤ未来科」の時間 ～子供主体の学び～ 総合的な学習の時間、道徳、特別活動など



最先端の企業や専門家が集っているマチ全体が、学びのフィールドに

# Appendix

# 当初予算案概要

## 財政規模

(単位：百万円・%)

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
一般会計	122,319	112,628	9,691	8.6
特別会計	51,263	49,698	1,565	3.1
国民健康保険事業会計	27,045	26,550	495	1.9
介護保険事業会計	17,551	16,425	1,126	6.9
後期高齢者医療事業会計	6,667	6,723	△ 56	△ 0.8
合計	173,582	162,326	11,256	6.9

## 歳入内訳（一般会計）

(単位：百万円・%)

区分	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
特別区税	63,669	52.0	56,926	50.5	6,743	11.8
地方譲与税	432	0.3	412	0.4	20	4.9
地方消費税交付金	9,739	8.0	9,425	8.4	314	3.3
地方特例交付金	1,011	0.8	48	0.0	963	2,006.3
特別区交付金	1,500	1.2	1,500	1.3	0	0.0
分担金及び負担金	669	0.6	877	0.8	△ 208	△ 23.7
使用料及び手数料	6,776	5.5	6,701	6.0	75	1.1
国庫支出金	13,419	11.0	15,168	13.5	△ 1,749	△ 11.5
都支出金	10,801	8.8	8,458	7.5	2,343	27.7
繰入金	2,891	2.4	3,971	3.5	△ 1,080	△ 27.2
繰越金	1,902	1.6	1,652	1.5	250	15.1
その他の歳入	9,510	7.8	7,490	6.6	2,020	27.0
合計	122,319	100.0	112,628	100.0	9,691	8.6

# 歳出内訳（一般会計）

## 款別内訳

（単位：百万円・％）

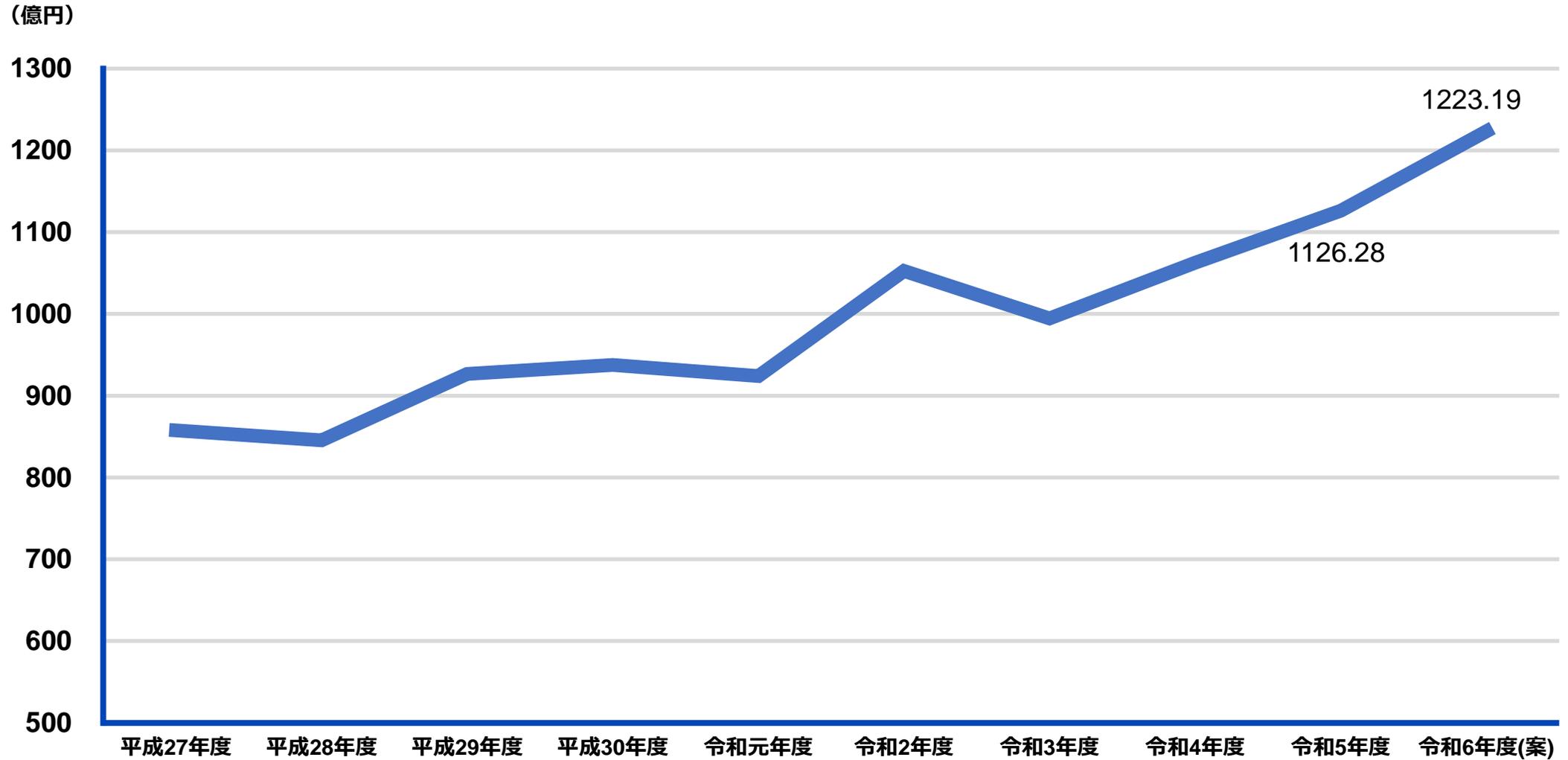
区 分	令和 6 年度		令和 5 年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
総務費	26,629	21.8	20,234	18.0	6,395	31.6
民生費	55,254	45.2	49,706	44.1	5,548	11.2
衛生費	4,504	3.7	5,109	4.5	△ 605	△ 11.8
環境費	6,167	5.0	5,822	5.2	345	5.9
産業経済費	2,762	2.3	2,201	2.0	561	25.5
土木費	10,900	8.9	15,110	13.4	△ 4,210	△ 27.9
教育費	14,113	11.5	12,293	10.9	1,820	14.8
公債費	709	0.6	949	0.8	△ 240	△ 25.3
その他	1,281	1.0	1,204	1.1	77	6.4
合 計	122,319	100.0	112,628	100.0	9,691	8.6

## 性質別内訳

（単位：百万円・％）

区 分	令和 6 年度		令和 5 年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
義務的経費	48,050	39.3	45,137	40.0	2,913	6.5
人件費	19,907	16.3	18,343	16.2	1,564	8.5
扶助費	27,434	22.4	25,845	23.0	1,589	6.1
公債費	709	0.6	949	0.8	△ 240	△ 25.3
普通建設事業費	17,563	14.4	18,263	16.2	△ 700	△ 3.8
その他の経費	56,706	46.3	49,228	43.8	7,478	15.2
物件費	34,607	28.3	30,854	27.4	3,753	12.2
補助費等	11,746	9.6	8,558	7.6	3,188	37.3
繰出金	8,515	7.0	8,291	7.4	224	2.7
その他	1,838	1.4	1,525	1.4	313	20.5
合 計	122,319	100.0	112,628	100.0	9,691	8.6

# 一般会計財政規模の推移



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(案)
財政規模(億円)	857.60	845.52	926.52	937.68	923.95	1052.49	994.49	1062.67	1126.28	1223.19
対前年度増減率	3.7%	-1.4%	9.6%	1.2%	-1.5%	13.9%	-5.5%	6.9%	6.0%	8.6%





令和6年度（2024年度）  
渋谷区 当初予算案 概要

令和6年2月5日 記者発表資料

渋谷区 広報コミュニケーション課

☎ 03-3463-1287

✉ sec-koho@shibuya.tokyo

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp/>